

9月の衛研検査情報

～トピックス～

夏期食品収去検査

夏期食品等一斉点検は、厚生労働省の通知に基づき、全国一斉に実施しています。本市では平成29年6月1日から8月31日までを夏期取締り期間と定め、一斉点検を行いました。

主な結果 199検体の食品添加物検査を行ったところ、1検体に表示違反がありました。また、168検体の細菌検査を行ったところ、2検体に細菌数超過の衛生規範不適がありました。

食品中の動物用医薬品検査結果

平成29年4月から7月までに食品専門監視班が収去および購入した食品の検査結果を報告します。

主な結果 29件の食品を検査したところ、魚介類1件から抗生物質が検出されましたが、基準値以下でした。

海水浴場水質調査

金沢区の「海の公園」は、市民に親しまれている横浜市で唯一の海水浴場です。環境省の依頼により、5月と7月に水質調査を行いました。

主な結果 環境省の定める水浴場水質判定基準（適・可・不適）で「可」と判定されました。

シックハウスに係る最新の動向 一国における室内濃度指針値の見直しについて

シックハウス問題に対応するため、厚生労働省では室内濃度指針値の見直しを行っています。

主な内容 新指針値案のなかには、新規に室内濃度指針値が設定される物質も含まれています。新指針値案に対応した検査を行えるように現在準備を進めています。

衛生研究所WEBページ情報

横浜市衛生研究所WEBページでは、感染症情報、保健情報、食品衛生情報、生活環境衛生情報、薬事情報などを提供しています。検査情報月報では、アクセス件数をもとに、どのような情報に関心が寄せられているかを解説しています。



主な結果 平成29年8月は、大麻（マリファナ）、クロストリジウム-ディフィシル感染症、B群レンサ球菌（GBS）感染症に関するページのアクセスが多くみられました。総件数は101,202件でした。



詳しくは横浜市衛生研究所ホームページをご覧ください
<http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/eiken/inspection-inf/>



横浜市衛生研究所では、所内で行われた試験検査などの結果に解説を加えて、毎月、「検査情報月報」として報告しています。